

企業・団体

株式会社ケーケーシー情報システム

事業

視覚障害者向けスマートスピーカー音声案内システム

事業区分 「行政・住民サービス」

実施時期（又は期間） 令和元年7月から運用開始

概要

読書バリアフリー法の施行に伴い、視覚障害者向けに、精華町立図書館のデジ資料情報や図書館のイベント情報、休館情報を精華町立図書館内で音声にて提供します。これまでの視覚障害者向けツールにはない新たなデバイスで、より自然な会話に近い環境を提供します。

イメージ図



視覚障害者が「話しかける」だけで、精華町立図書館のデジ資料の紹介ができます。これまでは、図書館の司書の方や、補助の方の手を借りて資料の検索を行っていたところ、障害者自身で資料の検索ができます。実際に資料を読みたい場合は、そのまま図書館へ依頼ができ、図書館内でデジ資料を楽しむことが可能です。

その他、高齢者など、コンピューター操作の不慣れな方も、「話しかける」だけで図書館の資料検索が可能となり、簡単に図書館の情報（イベント情報、休館情報など）を知ることができます。

効果・成果

読書バリアフリー法の施行に伴い視覚障害者等の読書環境整備が整えられます。これにより障害の有無にかかわらず全ての方が読書を楽しむ機会を得る事が可能となります。また、視覚障害者だけにとどまらず、コンピューター操作が苦手な方、高齢者の方に対しても、言葉で問いかけるだけで、資料検索や図書館の休館日、おはなし会などのイベント情報を簡単に得る事ができます。いままでの機械的な音声ではなく、スマートスピーカーによる肉声に近い音声にて回答するため、高齢者や視覚障害者には、非常に聞き取りやすく、分かりやすくなっています。

- ① 読書バリアフリー法の施行に対応します。
- ② 「話しかける」だけで、非常に簡単に情報を得る事ができます。
- ③ 高齢者への話し相手となります。
- ④ コンピューターが提供する文字情報だけでなく、音声にて情報を提供できます。

担当部署

株式会社ケーケーシー情報システム（京都府京都市上京区千本通元誓願寺上る南辻町 369-3）

担当者：ソリューション営業部 湯川 哲也 Tel：075-465-9211 e-mail：yukawa@kkcjoho.co.jp

URL：https://www.kkcjoho.co.jp/